

<看護宣誓式：令和5年10月27日>

今年4月に入学した1年生28名が看護への決意を新たにする看護宣誓式が行われました。

「点火の儀」では、厳かな雰囲気の中、宣誓生一人ひとりがナイチンゲール像から自分の蠟燭に火を灯し、壇上に上がった4人のグループごとに「協調性を大切にし、信頼される看護師」「患者さん一人一人への共感力を大切にし、笑顔と元気を与えられる看護師」など、自分たちの目標とする看護師像を力強く宣誓し、看護の道を歩み続ける決意を新たにしました。

杉山校長は、「今日誓った言葉、今日の想いを忘れず、一步ずつ目標に向かって邁進してください」と話し、学生に身に付けてほしい7つの能力（学び続ける姿勢・体力と精神力・コミュニケーション能力・ルールを理解し遵守すること・共感力と想像力・オンとオフの切り替えができる力・明るさ）についても言及されました。

在校生代表からは「仲間と支え合えば、乗り越えられない壁はない。共に頑張っていきましょう」と祝いの言葉が述べられました。

点火の儀：みんな、
少し緊張しています！

4人で宣誓のことば！



【ナイチンゲール誓詞唱和/ナイチンゲール讃歌合唱】

